

<マニュアル訂正連絡票>

ASP DTS 説明書 V14

[J2K0-0261-02]

2012年6月21日発行

修正箇所(章節項): 9.3.2 STPDTSX (DTS-Xの停止) 【@SYSCTL】

旧記事

新記事追加

新記事

注意事項

- ・ORDERLY-@NOで、かつCOMPLETE-@NOの場合、まれに動作異常を発生することがある。
発生する場合はオペランドORDERLY-@YESで、かつCOMPLETE-@YESで運用する。

2011年8月10日発行

修正箇所(章節項): 第3部 DTX-X編 8.8.2 FTP使用時の注意事項

旧記事

新記事追加

新記事

- ・LinkExpress からファイル転送する場合、バイナリ形式で送信する必要がある。テキスト形式で実行した場合、
'S5464 転送プロトコルアクセス時にエラーが発生した'[補足情報=14340]というメッセージが表示される。

2002年6月5日発行

修正箇所(章節項): P139 下6行 / 9.3.6 SNDDTFIL オペランド

旧記事

, PATH-'自側パス名'

新記事

旧記事削除

修正箇所(章節項): P140 8行 / 9.3.6 SNDDTFIL オペランドの説明

旧記事

PATH (文字ストリング型)

送信する自側パス名 (TMS のパス名) を絶対パス名で 200 文字以内で指定する。なお、PATH パラメタ又は SFILE パラメタのいずれかを必ず指定する。

新記事

旧記事削除

修正箇所 (章節項): P141 12行 / 9.3.7 RCVDTFIL オペランド

旧記事

, PATH-'自側パス名'

新記事

旧記事削除

修正箇所 (章節項): P141 下15行 / 9.3.7 RCVDTFIL オペランドの説明

旧記事

PATH (文字ストリング型)

受信する自側パス名 (TMS のパス名) を絶対パス名で 200 文字以内で指定する. なお、 PATH パラメタ又は SFILE パラメタのいずれかを必ず指定する.

新記事

旧記事削除

修正箇所 (章節項): P4 表 1.1 下3行 / 1.3 DTS と DTS-X の概要 (表 1.1 DTS と DTS-X の概要)

旧記事

製品名	DTS	DTSX
通信相手	OS IV ASP	OS IV UXP/DS ASP

新記事

製品名	DTS	DTSX
通信相手	OS IV ASP	OS IV (注1) UXP/DS (注1) ASP (注2)

注 1) 通信相手システムが OS IV 及び UXP/DS の場合は、 DB-EXPRESS 運用が可能である.

注 2) 通信相手システムが ASP の場合は、 DB-EXPRESS 運用とコマンド運用が可能である.